

第55回 希珠祭

9月20日(土)
8:30~

希珠中学校生徒会

〇絆〇

オープニング・開祭式

(8:30～ 9:30)

1 オープニング(希珠太鼓、生徒会アトラクション、ステージバック、系列旗紹介、開祭宣言)

2 開祭式

(1) 生徒会長あいさつ (2) 校長先生の話 (3) 来賓紹介 (4) ポスター入賞者紹介

学芸の部

(9:30～12:50)

1 第1学年発表【演 劇】『モモと時間泥棒』 ミヒヤエル・エンデ 作 (9:30～)

街はずれの空き地に住みついたみなし子のモモが、人間から「時間」を奪いにやってきた「時間貯蓄銀行」と名乗る怪しい銀行員たちに立ち向かい、町の人たちに「時間」の真の意味を教えながら、奪われた「時間」を取り戻すために戦う、冒険ファンタジーの物語。

初めての学年劇。仲間とともに一つのものを作り上げる喜びをかみしめながら、全力で演じます。

1年生の元気あふれる演技を、どうぞお楽しみください。

2 第2学年発表【演 劇】『光～繋げたいモノ～』 小園 彩香 作 (10:30～)

主人公の光一は、4人の仲間とともに大好きなゲームの世界に迷いこんでしまいます。そこで出会ったのは、光一がゲームで見た敵キャラクターたち。そして、突然現れる雪村、風間、皐月の3人。彼らの正体とは？そして、彼らの言葉から、光一たちは何を心得るのでしょうか。

学年スローガン「FLY HIGH～更なる成長へ～」を胸に、昨年度の演劇からさらに成長した2年生の姿をご覧ください。

3 第3学年発表【演 劇】『戦争を知らない子どもたち』 平久 祥恵 作 (11:30～)

戦時下、日本が勝つことを信じ、夢を持ちながら生きる健太と子どもたち。一方時代は現代、今の生活に不満を持ちながら生活する由希と中学生。ある日健太と由希は、ひょんなことから異空間で出会い、見た目がそっくりなこと、入れ替わることを決めます。戦争で過酷な運命に遭う子どもたち、その事実を中学生が戦争の語り部から聞いて知ることになります。そしてその語り部こそが……。

3年生の集大成として平和の尊さを訴える発表に、どうぞご期待ください。

4 全校合唱

(12:30～)

『ほらね、』 (混声四部合唱) 作詞 まつしたこう 作曲 いとうけいし

指揮： 伴奏：

『大地讃頌』 (混声四部合唱) 作詞 大木 惇夫 作曲 佐藤 眞

指揮： 伴奏：

全校生徒 52 名で四部合唱曲2曲に取り組んできました。「ほらね、」は東日本大震災のあと、音楽で被災地を応援しようと企画された「歌おう NIPPON プロジェクト」から生まれた曲です。「ほらね、僕は一人じゃない」「歌は、あなたの大切なともだち」などの歌詞もメロディーも、とても温かい曲です。

そして、もう一曲は三珠中学校の伝統曲「大地讃頌」を歌います。この曲は各パートの声が重なり合う壮大なハーモニーと、ピアノ伴奏がとてもカッコいい曲です。全校生徒が心を込めて歌います。どうぞお聴きください。

体育の部

(14:00~15:50)

※暑さ指数31度以上の時は、31度未満になるまで生徒は教室待機にします。

《開会行事》

- | | | |
|----------|-----------|--------|
| 1 はじめの言葉 | 2 部門長あいさつ | 3 選手宣誓 |
| 4 競技上の注意 | 5 準備体操 | |

＊系列パフォーマンス・・・青・黄系列それぞれの優勝への意気込みをご覧ください！

《 競 技 》

- 1 しっぽ取り合戦
《系列対抗種目》
- 2 大縄跳び
《クラス種目》
- 3 障害物リレー
《系列対抗種目》

- ＊ 今年度初めての種目です！チーム対抗でしっぽを取り合い、最後に残った人数を競います！最後に残ることができるのは「対戦相手のしっぽを2本以上取り、自分のしっぽが残っている人」・・・それぞれの戦い方に注目です。
- ＊ クラスで一斉に跳ぶ大縄跳び。自分たちの記録をいかに伸ばし集団として成長していくことができるのか！さあ心を合わせ、タイミングを合わせ、今までの練習の成果を発揮し、自分たちの記録を更新させよう！
- ＊トラックにある4つの障害のうち、二人一組で半周の2つをクリアしていきます。障害物の中には、保護者の方にご協力いただく場面もあるかも・・・勝つためには運やテクニックはもちろん、二人のコミュニケーションも必要です！

— 休 憩 —

- 4 おたすけ綱引き
《系列対抗種目》
- 5 全員リレー
《系列対抗種目》

- ＊ 系列対抗の綱引き競技！綱引きは心理戦とも言えますが・・・綱を引いている1、2年生を3年生が、全速力で助けにいきます！手に汗がにじむほどの力強さに期待したいです。
- ＊ 系列対抗での全員でリレー！
一人 100m、アンカーは 200m。さらに、80m のショートコースも！ 一人ひとりのバトンをつなぎ、その先にある勝利を目指せ！バトンの受け渡しには集中力が求められます。アンダーハンドパスが見られるかも？

《閉会行事》

- | | |
|-----------|----------|
| 1 成績発表・表彰 | 2 おわりの言葉 |
|-----------|----------|

— 写真撮影 ・ 片付け ・ 学活 —

(16:05~)

閉祭式

(17:00~18:20)

- | | | |
|------------------|-------------------|-----------|
| 1 オープニング | 2 スタッツ | 3 フォークダンス |
| 4 みんなで歌おう！テーマソング | 5 これまでを振り返って・感想発表 | 6 閉祭宣言 |

☆ 終了後、保護者へ引き渡しを行い、18:30 完全下校です。

☆ 演目及び競技等の時刻は多少前後することも予想されます。あらかじめご了承ください。

☆ 暑さが心配されます。ご観覧の際には日除けや飲み物の用意など暑さ対策をお願いいたします。

展示・装飾の部

☆体育館玄関装飾 ☆学芸の部 めくり制作

— 展示 —

- 総合文化部<手作り作品> ○ 希珠祭ポスター
- 全校生徒 美術科 <スケッチブック表紙 名前のレタリング>
- 3年 修学旅行<旅行記> 社会科<未来への地図～戦争体験者の声～>
- 2年 県内めぐり<旅行記 ペーパーウエイト> 英語科<観光案内ポスター> 社会科<都道府県調べ>
- 1年 社会科<世界の様々な地域・暮らし調べ>

《ポスター優秀作品》



さん(3年)



さん(1年)

◆表紙
(ポスター最優秀作品)

さん(1年)

◆希珠祭テーマ:∞
読み方を全校生徒に募集し、
『絆』に決まりました。

◆希珠祭 T シャツデザイン



第55回 希珠祭のご案内

校長 渡邊 康裕

テーマ『∞—絆—』のもと、第55回希珠祭が開催の運びとなりました。今年もまた、多くの来賓・保護者・地域の方々をお招きして、温かい声援をいただく中で開催できることを心より嬉しく思います。

今年度の希珠祭テーマ『∞—絆—』と生徒会スローガン『∞—輪—』には、どちらにも『∞』が使われています。現在、三珠中の生徒たちは生徒会スローガン『∞—輪—』のもと、『仲間の輪・感謝の輪・未来へつなぐSDGsの輪』を活動重点に掲げ、無限に広がる輪の可能性を大切に日々の学校生活を過ごしています。生徒会最大行事希珠祭を通して、スローガンである三珠中の∞(輪)を確かなものにするとともに、「絆」という新たな意味合いを加えて、希珠祭ならではの「∞(輪)」の形を創り上げていきたいという生徒たちの思いが、テーマ『∞—絆—』には込められています。

果たして、希珠祭の取組を通して三珠中の∞(絆と輪)は深まったのか？希珠祭当日、その答えを生徒たちが見せてくれるはずです。全校生徒52人と教職員それぞれが2つの「∞」を意識して、一人ひとりを大切に取り組んできた第55回希珠祭をどうぞお楽しみください！

生徒会長

今日まで私たちは、この希珠祭に向けて全校生徒で協力して準備をしてきました。生徒会最大行事である希珠祭は、1年で最も盛り上がる日であり、生徒同士の『絆』をより一層深めることができる貴重な機会でもあります。

私は、「希珠祭」という名前が大好きです。「希」には「めったにない」「願う」といった意味があり、「珠」は宝石のように美しい玉を意味するとともに、三珠中学校の名前の一部でもあります。「希珠」という言葉が、より良いものを創りあげたいという私たちの願いを後押ししてくれているように感じます。この願いが、宝石のように輝き、希珠祭全体へと広がっていくことを願っています。

今日という特別な日を、52人全員の強い『絆』と、一人一人が輝く姿を通して、皆さんに感じていただけたら嬉しいです。